

山 梨 県 弓 道 連 盟

地 方 審 査 要 項

令和7年度 審査実施要項

- 審査申込書及びその書き方
- 学科問題
- 受審者一覧表

令和 7年 4月 1日

公益財団法人全日本弓道連盟

山梨県弓道連盟

各 支 部 長 殿  
各 学 校 顧 問 殿

令和 7年 4月 1日  
山 梨 県 弓 道 連 盟  
会 長 菊 池 敏 彦

令和 7年度

## 山梨県地方審査実施について

皆様には益々御精進のこととお喜び申し上げます。平素より、山梨県弓道連盟の活動に対しご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、令和7年度の山梨県地方審査を下記の通り実施することになりました。各支部員ならびに学校等の弓道部員に周知徹底され、一人でも多くの人が昇級・昇段されますように、ご協力をお願い申し上げます。

なお、学科試験つきまはしては、事前に HP に掲載される問題について、申込時にレポートで提出いただきます。

### 記

#### 1. 地方審査日程表

実施年月日	種別	申込・レポート締切月日	審査会場	受付時間
令和7年 5月11日	無指定から四段	4月27日	小瀬弓道場	HPに掲載
令和7年 8月24日	無指定から四段	8月10日	小瀬弓道場	HPに掲載
令和7年11月 9日	無指定から四段	10月26日	小瀬弓道場	HPに掲載
令和7年11月30日	無指定から四段	11月16日	小瀬弓道場	HPに掲載
令和8年 2月 8日	無指定から四段	1月25日	小瀬弓道場	HPに掲載

※ **審査日の2週間前を申込締切日(必着)**としています。締切日以後の申込は、一切認めません。

#### 2. 審査料・登録料・地連協力金

No	級・段位	審査料	登録料	地連協力金	登録等合計
1	無指定→級 位	1,030円	1,030円	なし	1,030円
2	無指定→初 段	1,030円	4,120円	510円	4,630円
3	初 段	2,050円	3,100円	510円	3,610円
4	二 段	3,100円	4,100円	1,030円	5,130円
5	三 段	4,100円	5,100円	2,060円	7,160円
6	四 段	5,100円	6,200円	3,090円	9,290円

※ 審査料は、申込時に下記の指定口座に振り込んでください。

※ 登録料と地連協力金は、審査当日、合格発表後に会場にて納めてください。納めない者は認定されません。

#### 3. 申込方法

下記事務局へ「**審査申込書の郵送**」「**審査料の振込**」複数人が同時に申込み場合は「**受審者一覧表の送付**」をお願いいたします。

##### ① 申込（審査申込書の郵送）先

〒400-0074 山梨県甲府市千塚 5-5-6 標 輝人 宛（山梨県弓道連盟 審査部長）TEL 090-3210-9596

##### ② 審査料振込先

郵便振替口座 口座番号 00260-3-101578

口座名称 山梨県弓道連盟審査部（ヤマナシケンキュウドウレンメイシンサブ）

##### ③ 受審者一覧表（データ）メール送付先（支部や学校でまとめて複数人が同時に申込み場合）

E-mail アドレス [39renshinsa@gmail.com](mailto:39renshinsa@gmail.com)

#### 4. 申込における留意事項

- ☆ 全日本弓道連盟指定の審査申込書を使用し、必要事項を記入、捺印し審査料と共に提出すること。
  - ☆ 審査申込書は全日本弓道連盟のホームページ <http://kyudo.jp/contents/code/shinsa2> からダウンロードして使用する。山梨県弓道連盟のホームページ <http://kyudo-yamanashi.com> からダウンロード可能。
  - ☆ 一般は支部長又は『代理者』、学生は顧問教師又は『監督』の許可を得て申し込むこと。(承認印必要)
  - ☆ 県外で受審する場合は、県連会長の承認を得ること。
  - ☆ 申込時に、審査料を所定の口座(山梨県弓道連盟審査部)に入金すること。
  - ☆ 支部や学校でとりまとめ、複数人が同時に申し込む場合は「受審者一覧表」のエクセルデータを事務局へメール送付し、印刷した「受審者一覧表」を郵送する審査申込書に同封しておくこと。
  - ☆ 審査結果発表の当日に(該当者は)登録料を納めること。指定した期間を過ぎても登録料を納めなかった場合は、その級位・段位の認定は無効となるので注意すること。
- ※ 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」で定める2類相当の感染等で蔓延防止対策が取られた場合には、無指定から三段まではビデオ審査、又は中止となることがある。

#### 5. 参 考

- ア. 審査は級位(五～一)と段位(初～四)までとし、術科と学科(現在はレポート課題)を行う。
- イ. 審査は無指定の部と段位の部に分けて行う。
- ウ. 審査は無指定受審者に対して相当の級位と段位を認許する。
- エ. 審査資格は連盟登録者か、各学校弓道部登録者に限る。(全弓連に登録しID番号を取得した者)
- オ. 段位審査は一級位上の取得者に対して相当の段位を認許する。
- カ. 無指定受審者は認定発表後全員登録を済ませること。
- キ. 無指定で段位を認定された受審者は、登録料等の納入時に審査料の差額分も支払うこと。
- ク. 段位の申請条件は以下に示す。

No	種 別	受審できる条件・範囲
1	無指定 審査	基本動作や弓矢の取り扱い射型体配が概ね適正な程度まで修練できていること。二級までの級位を認定された者は、認定後の経過日数に関わらず受審が可能。
2	一級から初段	一級認定後の経過日数に関わらず受審が可能。
3	昇 段 審 査	段位を認定された者は、認定後5ヶ月以上経過していること。

審査申込書の書き方（**自署**と書いていない欄はデータ入力による記入でもよい）

- 1 氏 名 「楷書」ではっきりと**自署**し、捺印する。「ふりがな」を忘れずに記入する。  
男 女 に○を付ける。生年月日は**和暦**で記入する。
- 2 住 所 学生の場合は、自宅ではなく、学校の住所・電話番号を記入すればよい。
- 3 受審する  
審査の種別 初めて審査を受審する場合と、現在2級以下の場合は「無指定」に○をつける。  
現在1級以上を受有している場合は、その一段上の請求段位を記入する。  
(例) 現在 2級 → 無指定、現在 1級 → 初段、現在 初段 → 弐段
- 4 現在の段位  
認許年月日 現在自分が受有する段級位と、その認許状に記載された認許年月日（和暦）と審査会名を記入する。(例) 於：(山梨県地方) 審査会
- 5 区 分 学生は B の該当部分に○をつけ、在学名と学年を記入する。
- 6 弓 歴 学校の弓道部に入部してから弓道を始めた場合は、その学校名を記入する。
- 7 昇級・昇段歴 取得した級段位の年・月までを**和暦**で記入する。
- 8 入賞歴 全国規模の大会が対象。(例) 高校：全国高校総合体育大会（インターハイ）、国民体育大会、全国高校弓道選抜大会など。ない場合は「なし」と記入する。
- 9 役員歴 現在の役員、学生時代の部活動の役員（部長・副部長等）があれば記入する。特に無い場合は「なし」と記入する。
- 10 保護者承認 楷書ではっきりと記入し捺印する。保護者の「緊急連絡先」の電話番号を記入。
- 11 支部長承認 一般の場合は、**支部名と支部長名**を楷書ではっきりと記入し押印する。  
学生の場合は、学校責任者承認欄として**学校名と弓道部顧問名**を楷書ではっきりと記入し、顧問が押印する。
- 12 右下の別枠 指名欄は楷書で**自署**する。
- 13 審査種別 無指定、初段、弐段、参段、四段
- 14 審査名称 **山梨県地方審査**
- 15 審査施行日 受審する審査の年月日を**和暦**で記入する。
- 16 会場名 受審する審査の会場名を記入する。(小瀬武道館弓道場など)
- 17 受審者連絡欄 受審するにあたり、特別な事情がある場合は朱書きで記入する。  
特に無い場合は記入せず、空欄とする。
- 18 会員ID 取得した7桁のID番号を必ず記入する。(電子データによる一括管理のため)  
未取得者は ・一 般：支部長に発行を依頼する。  
・高校生：学校顧問に発行を依頼する。

地方審査会・連合審査会 学科試験問題

審査会の公正、公平性を担保するため、地方審査会ならびに連合審査会の令和7年度版学科試験問題を公表する。  
各審査会とも出題はA群、B群からそれぞれ1問、計2問を出題し、配点は各問50点の合計100点満点とする。

種別	A群 (射法・射技・体配・基本体等)	B群 (理念・概念・修練姿勢等)
無指定 初段	<p>1. 「基本の姿勢と動作の様式(基本の姿勢4つ、基本の動作8つ)」を列記し、「*○○」を説明しなさい。 *立った姿勢 *爪立って腰を下ろした姿勢(跪坐) *歩き方 *坐しての回り方(開き足)の内の一つを出題</p> <p>2. 「射法八節」を順に列挙し、「*○○」を説明しなさい。 *「足踏み」 *「胴造り」 *「残心(残身)」の内の一つを出題</p>	<p>1. 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。</p> <p>2. 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。</p> <p>3. 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。</p> <p>4. あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。</p>
式段	<p>1. 「執弓の姿勢」について説明しなさい。</p> <p>2. (坐射での)「矢番え動作」について説明しなさい。</p> <p>3. (立射での)「矢番え動作」について説明しなさい。</p> <p>4. 「三重十字字」について説明しなさい。</p> <p>5. 動作の注意点について説明しなさい。(弓道教本第一巻62頁～64頁)</p>	<p>1. 弓道を学んで感じていることを述べなさい。</p> <p>2. あなたの弓道修練の目標について述べなさい。</p> <p>3. 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。</p> <p>4. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。</p> <p>5. 危険防止について心掛けていることを述べなさい。</p>
参段	<p>1. 「射法・射技の基本」を列挙し、「目づかい」について説明しなさい。</p> <p>2. 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸(息合い)」について説明しなさい。</p> <p>3. 「射法・射技の基本」を列挙し、「基本体型(縦横十字字と五重十字字)」について説明しなさい。</p> <p>4. 巻藁練習の効用について述べなさい。</p> <p>5. 「取り矢」の仕方について説明しなさい。</p>	<p>1. あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。</p> <p>2. 弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。</p> <p>3. 「審査を受ける心構え」について述べなさい。</p> <p>4. 日常修練で苦勞していること、その取り組みについて述べなさい。</p> <p>5. 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。</p>
四段	<p>1. 「矢の処理の三原則」を列記し、「甲矢管こぼれ」の処理を説明しなさい。</p> <p>2. 「五重十字字」について説明しなさい。</p> <p>3. 「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。</p> <p>4. 「残心(残身)」について説明しなさい。</p> <p>5. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。</p>	<p>1. 「射を行う態度」について述べなさい。</p> <p>2. 「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。</p> <p>3. 「礼記一射義」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。</p> <p>4. 「基本体の必要性」について述べなさい。</p> <p>5. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。</p>
五段	<p>1. 「残心(残身)は射の総決算である」とはどのようなことか説明しなさい。</p> <p>2. 「肌ぬぎ」又は「櫛さばき」の注意点について説明しなさい。</p> <p>3. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。</p> <p>4. 「引く矢東引かぬ矢束にただ矢束」について説明しなさい。</p> <p>5. 「弓・矢を持った場合の坐礼」について説明しなさい。(弓道教本第一巻82頁)</p> <p>6. 「五胴」について説明しなさい。</p>	<p>1. 弓道の最高目標について述べなさい。</p> <p>2. 「射は立禅」という言葉を日常生活とどのように関連付けていますか。</p> <p>3. 「真、善、美」について述べなさい。</p> <p>4. 弓道修練の眼目について述べなさい。</p> <p>5. 「介添の心得」について説明しなさい。</p> <p>6. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。</p> <p>7. 各種「ハラスメント」についてどのようなことを心掛けていますか。</p> <p>8. 全弓連が公表している「自然・環境保護憲章」についてあなたの考えを述べなさい。</p>

令和  年  月  日 実施

山梨県地方審査 受審者一覧表

へ直接入力 のセルはリストまたは自動入力できます (枠が足りない場合はコピーしてください)

支部・学校名	責任者名	申込日	令和	年	月	日	
No	請求段位	氏名	会員ID	学校・支部名	学年 (学生のみ)	審査料	送金方法
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

\*集計表

審査料合計

請求段位	審査料	受審者数	金額
無指定	1,030 円	名	円
初段	2,050 円	名	円
弐段	3,100 円	名	円
参段	4,100 円	名	円
四段	5,100 円	名	円
合計		名	円

※ 受審日の2週間前までに、審査申込書に本書を添えて申し込んでください。

※ 審査申込書 ⇒ 郵送  
 審査料 ⇒ 振込  
 一覧表 ⇒ 郵送 + メールでデータ送付

1 審査申込書郵送先: 〒400-0074 山梨県甲府市千塚 5-5-6 審査部長 標 輝人 宛 (TEL 090-3210-9596)

2 審査料振込先: 郵便振替 口座番号 00260-3-101578 口座名 山梨県弓道連盟審査部

(ヤマナシケンキュウドウレンメイシンサブ)

3 受審者一覧表データ送信先: [メールアドレス: 39renshinsa@gmail.com](mailto:39renshinsa@gmail.com)

一覧表データ入力用フォーマットを送りますので、空メールをください。

# 審査申込書

(級位・五段以下用)

公益財団法人全日本弓道連盟 会長 殿

申込日 年 月 日

ふりがな			男	生年月日 (和暦)	年 月 日生
氏名 (自署)	(姓)	(名)	女		審査当日：満 才
住所	〒 都道府県 自宅電話/携帯電話 ( )				
受審する 審査種別	無指定	現在の 級位	級	年 月 日 認許	
	級の部 段	現在の 段位	段	於：( ) 審査会	
				年 月 日 認許	
				於：( ) 審査会	
区分 (何れかに○印)	A 一般	B 大学生・生徒(小・中・高)	学校名：( )	年	
弓歴	年 月	都道府県	で弓道进行始める		
昇級・昇段歴 (年月を記入)		入賞歴 (全国規模の大会が対象)		地連・支部・団体・学校等の役員歴	
		年 月	内容	年 月	内容
五級	年 月	初段	年 月		
四級	年 月	弐段	年 月		
三級	年 月	参段	年 月		
二級	年 月	四段	年 月		
一級	年 月				
指導者等の資格(他競技の資格含)					
保護者承認 高校生以下は必須	緊急連絡先 ( )				
支部長承認 学校責任者承認					
上記の者の受審を認めます。					
地連名					
会長名					

- 注・受審者は太線枠内の事項について記載のこと。  
 ・年月日は和暦で記載のこと。  
 ・申込書及び学科レポートに虚偽の記載がある場合には、無効とする。  
 ・氏名欄は、自署で記載すること。

審査種別	
審査名称	
審査施行日	年 月 日
会場名	
受審者連絡欄 (立射など)	※朱書きのこと
氏名(自署)	
会員ID	

受付1	受付2	受付3(全弓連)

2022.3

立番 ( )

# 審査申込書

(級位・五段以下用)

公益財団法人全日本弓道連盟 会長 殿

申込日 令和7年8月1日

ふりがな 氏名(自署)	ぎゅどう 弓道	いちろう 一郎	男 女	生年月日 (和暦)	昭和55年1月12日生 審査当日：満45才
住所	〒400-4848 山梨都道府県 甲府市 的中町 8-8 (自宅電話) 055-444-8888				
受審する 審査種別	無指定	現在の 級位	級	年 月 日 認許 於：( ) 審査会	
	弐段	現在の 段位	初段	令和5年11月28日 認許 於：( 山梨県地方 ) 審査会	
区分 (何れかに○印)	A 一般 B 大学生・生徒(小・中・高) 学校名：( ) (年)				
弓歴	3年2カ月 山梨都道府県 錬成支部 初心者弓道教室 で弓道始める				
昇級・昇段歴 (年月を記入)	入賞歴 (全国規模の大会が対象)		地連・支部・団体・学校等の役員歴		
五級 年 月 初段 令和5年11月	年	月	年	月	内容
四級 年 月 弐段 年 月			令和6年	4月	錬成支部会計
三級 年 月 参段 年 月					
二級 年 月 四段 年 月					
一級 令和3年2月					
指導者等の資格(他競技の資格含)					
保護者承認 高校生以下は必須	Ⓜ 緊急連絡先 055(444)8888				
支部長承認 学校責任者承認	錬成支部 支部長 武田 信次				
上記の者の受審を認めます。					
地連名 支部名と支部長名を確実に記入して下さい。					

- 注・受審者は太線枠内の事項について記載のこと。  
 ・年月日は和暦で記載のこと。  
 ・申込書及び学科レポートに虚偽の記載がある場合には、無効とする。  
 ・氏名欄は、自署で記載すること。

審査種別	初段
審査名称	山梨県地方審査
審査施行日	令和7年8月24日
会場名	小瀬武道館弓道場
受審者連絡欄 (立射など)	※朱書きのこと
氏名(自署)	弓道 一郎
会員ID	7 桁 の 番 号 記 入

受付1	受付2	受付3(全弓連)

2022.3

立番 ( )



# 審査申込書

(級位・五段以下用)

公益財団法人全日本弓道連盟 会長 殿

申込日 令和7年8月1日

ふりがな 弓道 太郎	性別 男	生年月日 (和暦) 平成20年4月12日	審査当日: 満 17 才
住所 〒400-4848 山梨 都道府県 甲府市 的中町 8-8	自宅電話	携帯電話 (055) 444-8888	
受審する審査種別 無指定 初 級の部	現在の級位 1 級	令和6年11月16日 認許 於: (山梨県地方) 審査会	
現在の段位	現在の段位	年 月 日 認許 於: ( ) 審査会	
区分 (何れかに○印) A 一般	B 大学生・生徒(小・中・高)	学校名: 至誠高校 (2年)	
弓歴 1年4ヵ月	山梨 都道府県 至誠高校 弓道部	で弓道を始め	
昇級・昇段歴 (年月を記入)	入賞歴 (全国規模の大会が対象)	地連・支部・団体・学校等の役員歴	
五級 年 月 初段 年 月	年 月 内容	年 月	内容
四級 年 月 弐段 年 月		令和6年 4月	至誠高校弓道部副部長
三級 年 月 参段 年 月			
二級 年 月 四段 年 月			
一級 令和4年11月			
指導者等の資格(他競技の資格含)			
保護者承認 高校生以下は必須	弓道 一郎	緊急連絡先	055(444)8888
支部長承認 学校責任者承認	至誠高校 顧問 武田 信一		
上記の者の受審を認めます。			
		地連名	学校名と顧問名を確実に記入して下さい。

- 注・受審者は太線枠内の事項について記載のこと。  
 ・年月日は和暦で記載のこと。  
 ・申込書及び学科レポートに虚偽の記載がある場合には、無効とする。  
 ・氏名欄は、自署で記載すること。

審査種別	初 段
審査名称	山梨県地方審査
審査施行日	令和7年 8月 24日
会場名	小瀬武道館弓道場
受審者連絡欄 (立射など)	※朱書きのこと
氏名(自署)	弓道 太郎
会員ID	7 桁 の 番 号 記 入

受付1	受付2	受付3(全弓連)

2022.3

立番 ( )